

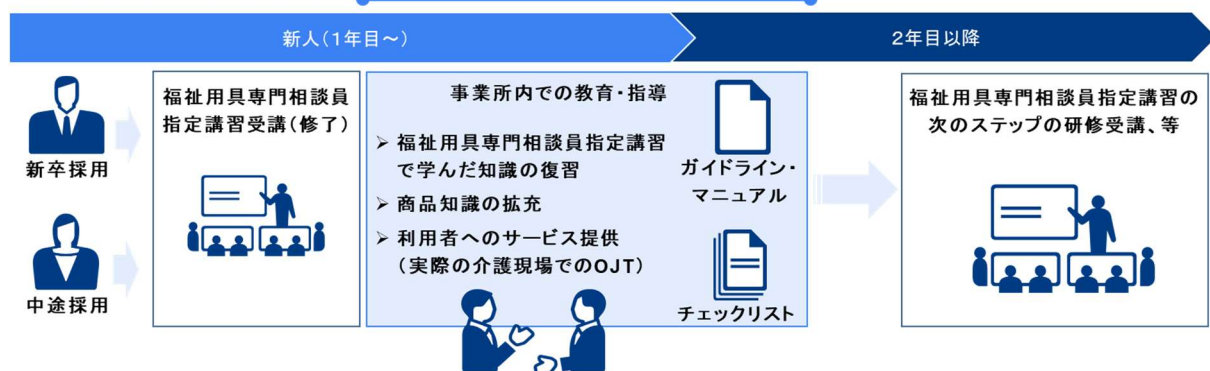
4. 教育・指導体制ガイドラインおよび指導担当者向けマニュアルの作成

4.1 目的

福祉用具の安全な利用や PDCA の推進、それらを効果的に行うための多職種協働等を適切に実施することを念頭に、福祉用具貸与事業所における職員の教育体制や教育・指導担当者による新人職員の OJT について、標準的なガイドライン・マニュアルの作成を行うことを目的として実施した。

なお、本事業で作成するマニュアルの教育期間・対象範囲は、新卒採用、中途採用に関わらず入職1年目程度を教育期間と想定しとりまとめた。

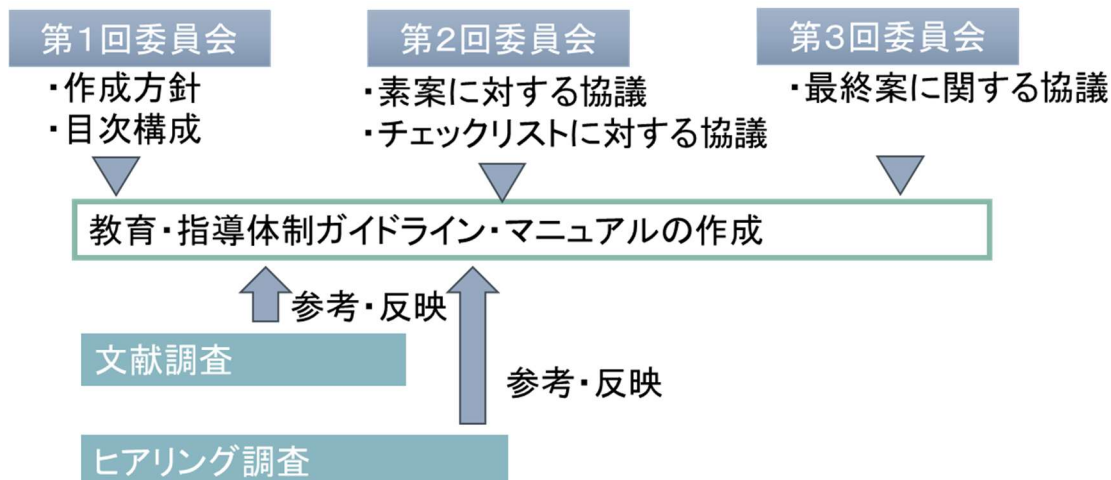
図表 28 本事業で作成したガイドライン・マニュアルにおける教育期間・対象範囲(イメージ)



4.2 作成フロー

ガイドライン・マニュアルの作成フローは以下の通り。

図表 29 作成フロー



4.3 構成

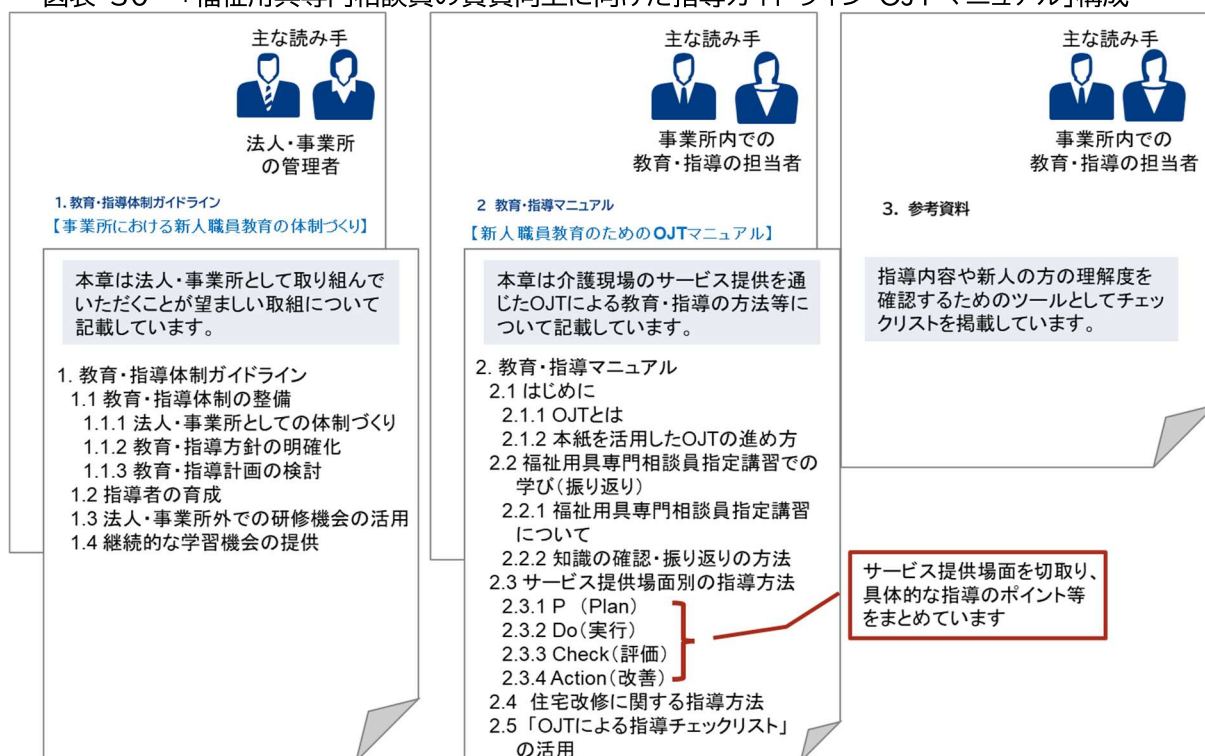
本事業で作成したガイドライン・マニュアルは「福祉用具専門相談員の資質向上に向けた指導ガイドライン・OJT マニュアル」と称し、1冊にとりまとめた。

その構成は、第1章として法人・事業所の管理者を主な読み手とする「1. 教育・指導體制ガイドライン（事業所における新人教育の体制づくり）」と、第2章として事業所内での教育・指導担当者を主な読み手とする「2. 教育・指導マニュアル（新人職員育成のための OJT マニュアル）」の2部構成とした。

さらに、「3. 参考資料」として、新人職員と教育・指導担当者で理解度の確認を行っていただくためツールとしてチェックリスト等も掲載することとした。

作成した「福祉用具専門相談員の資質向上に向けた指導ガイドライン・OJT マニュアル」は、本報告書「6. 参考資料(p.40)」を参照いただきたい。

図表 30 「福祉用具専門相談員の資質向上に向けた指導ガイドライン・OJT マニュアル」構成



4.4 音声ツールの作成

本事業で作成した「福祉用具専門相談員の資質向上に向けた指導ガイドライン・OJT マニュアル」の音声ツールを作成し、業務の合間などの時間に簡易的に聴くことができる音声ツールも作成した。当会ホームページに掲載し、自由にダウンロードすることを可能とした。

今後「福祉用具専門相談員の資質向上に向けた指導ガイドライン・OJT マニュアル」と共に、広く活用を周知する。

掲載先:https://www.zfssk.com/sp/26_data/